

Nikon

デジタルカメラ

COOLPIX S7000



使用説明書

はじめに	ii
撮影の準備	1
撮影と再生の基本操作	6
メニューを使う	13
Wi-Fi（無線LAN）を使う	15
付録	16

はじめに

はじめにお読みください

お使いになる前に、本製品の使用方法や「安全上のご注意」(□vi～xii) および「Wi-Fi（無線LAN）機能について」(□xiii) をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

- すぐにカメラをお使いになりたいときは、「撮影の準備」(□1) および「撮影と再生の基本操作」(□6) をご覧ください。

「活用ガイド」のダウンロードについて

このカメラのさらに詳しい説明書「活用ガイド」(PDF形式) をさまざまな言語で用意しています。当社のウェブサイトからダウンロードして、本書と併せてご覧ください。

<http://nikonimglib.com/manual/>

- 活用ガイドをご覧いただくには、Adobe Readerが必要です。Adobe Readerは、Adobeのウェブサイトからダウンロードできます。

「ViewNX 2」のダウンロードについて

ViewNX 2は、画像や動画のパソコンへの取り込み、閲覧、編集、共有を可能とする無償ソフトウェアです。当社のウェブサイトからダウンロードし、画面の指示に従ってインストールしてください。

<http://nikonimglib.com/nvnx/>

箱の中身を確認する

万一、不足のものがありましたら、ご購入店にご連絡ください。



COOLPIX S7000
カメラ本体



ストラップ



Li-ionリチャージャブル
バッテリー EN-EL19



本体充電ACアダプター
EH-71PまたはEH-73P



USBケーブル
UC-E21

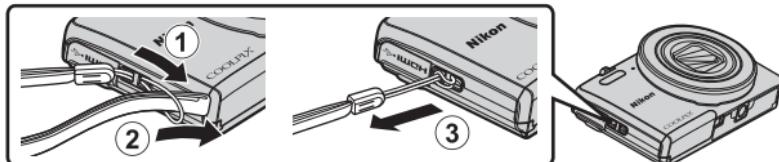
使用説明書

保証書

登録のご案内

※ メモリーカードは付属していません。本書ではSD/SDHC/SDXCメモリーカードを「メモリーカード」と表記することがあります。

ストラップの取り付け方



ご確認ください

●保証書について

この製品には「保証書」が付いていますのでご確認ください。「保証書」は、お買い上げの際、ご購入店からお客様へ直接お渡しすることになっています。必ず「ご購入年月日」と「ご購入店」が記入された保証書をお受け取りください。「保証書」をお受け取りにならないと、ご購入1年以内の保証修理が受けられることになります。お受け取りにならなかった場合は、ただちにご購入店にご請求ください。

●カスタマー登録のお願い

下記のウェブサイトから登録をお願いします。

<https://reg.nikon-image.com/>

付属の「登録のご案内」に記載の登録コードをご用意ください。

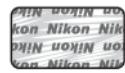
●大切な撮影を行う前には試し撮りを

大切な撮影（結婚式や海外旅行など）の前には、必ず試し撮りをしてカメラが正常に機能することを事前に確認してください。本製品の故障に起因する付随的損害（撮影に要した諸費用および利益喪失等に関する損害等）についての補償はご容赦願います。

●本製品を安心してご使用いただくために

本製品は、当社製のアクセサリー（電池、バッテリーチャージャー、本体充電ACアダプター、ACアダプター、USBケーブル）に適合するように作られていますので、当社製品との組み合わせでお使いください。

- 専用Li-ionリチャージャブルバッテリーには、ニコン純正品を示すホログラムシールが貼られています。
- 模倣品のLi-ionリチャージャブルバッテリーをお使いになると、カメラの充分な性能が出せないことや、電池の異常な発熱や液もれ、破裂、発火などの原因となることがあります。
- 他社製品や模倣品と組み合わせてお使いになると、事故、故障などが起こる可能性があります。その場合、当社の保証の対象外となりますのでご注意ください。



ホログラム
シール

●説明書について

- 説明書の一部または全部を無断で転載することは、固くお断りいたします。
- 本文中の画面表示を含むイラストは、実際と異なる場合があります。
- 説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。

- ・製品の外観、仕様、性能は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。
- ・説明書が破損などで判読できなくなったときは、PDF ファイルを下記のウェブサイトからダウンロードできます。
<http://www.nikon-image.com/support/manual/>
ニコンサービス機関で新しい使用説明書を購入することもできます（有料）。

●著作権についてのご注意

あなたがカメラで撮影または録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使うことができません。なお、実演や興行、展示物の中には、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影や録音を制限している場合がありますのでご注意ください。また、著作権の目的となっている画像や音楽は、著作権法の規定による範囲内でお使いになる以外は、ご利用いただけませんのでご注意ください。

●カメラやメモリーカードを譲渡/廃棄するときのご注意

メモリー（メモリーカード/カメラ内蔵メモリーを含む）内のデータはカメラやパソコンで初期化または削除しただけでは、完全には削除されません。譲渡/廃棄した後に市販のデータ修復ソフトウェアなどを使ってデータが復元され、重要なデータが流出してしまう可能性があります。メモリー内のデータはお客様の責任において管理してください。

メモリーを譲渡/廃棄する際は、市販のデータ削除専用ソフトウェアなどを使ってデータを完全に削除するか、初期化後にメモリーがいっぱいになるまで、空や地面などを撮影することをおすすめします。メモリーを物理的に破壊して廃棄するときは、周囲の状況やけがなどに充分ご注意ください。

Wi-Fi設定は、Wi-Fi設定メニュー（□13）の【設定の初期化】で消去してください。

●電波障害自主規制について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

（VCCIマークは以下の操作でモニター上に表示されます。MENUボタンを押す → メニューアイコン → 認証マークの表示 → ☺ボタン）

VCCI-B

安全上のご注意

お使いになる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しい方法でお使いください。

この「安全上のご注意」は製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために重要な内容を記載しています。内容を理解してから本文をお読みいただき、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

表示と意味は以下のようになっています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が高いと想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく内容の種類を、以下の図記号で区分し、説明しています。

絵表示の例



△記号は、注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



○記号は、禁止（してはいけないこと）の行為を告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は、行為を強制すること（必ずすること）を告げるものです。図の中や近くに具体的な強制内容（左図の場合はプラグをコンセントから抜く）が描かれています。

⚠ 警告 (カメラについて)



分解禁止

分解したり、修理や改造をしないこと

感電したり、異常動作をしてケガの原因となります。



接触禁止

落下などによって破損し、内部が露出したときは、露出部に手を触れないこと

感電したり、破損部でケガをする原因となります。



すぐに修理依頼を

電池、電源を抜いて、ニコンサービス機関に修理を依頼してください。



水かけ禁止

水につけたり、水をかけたり、雨にぬらさない

感電や発火などの事故や故障の原因になります。



電池を取り

熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常時は、すみやかに電池を取り出すこと

そのまま使用すると火災、やけどの原因となります。

電池を取り出す際、やけどの原因となることがあります。



すぐに修理依頼を

電池を取り出しきれいに、ニコンサービス機関に修理を依頼してください。



禁止

通電中のカメラに長時間直接触れない

使用中に温度が高くなる部分があり、低温やけどの原因になることがあります。



使用禁止

引火、爆発のおそれのある場所では使わない

プロパンガス、ガソリン、可燃性スプレーなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると爆発や火災の原因になります。



発光禁止

車の運転者等にむけてフラッシュを発光しないこと

事故の原因となります。



発光禁止

フラッシュを人の目に近づけて発光しない

視力障害の原因になります。

撮影時には、1 m 以上離れてください。

特に乳幼児の撮影には注意してください。



保管注意

幼児の口にはいる小さな付属品は、幼児の手の届く所に置かない

幼児の飲み込みの原因となります。

飲み込んだときは、ただちに医師にご相談ください。

	保管注意	ストラップが首に巻きつかないようにする 特に幼児・児童の首にストラップをかけない 首に巻き付くと窒息の原因になります。
	警告	指定の電源(電池、本体充電ACアダプター、ACアダプター、USBケーブル)を使う 指定以外のものを使うと、事故や故障の原因になります。
	使用禁止	充電時やACアダプター使用時に雷が鳴り出したら、 電源プラグに触れないこと 感電の原因となります。 雷が鳴り止むまで機器から離れてください。

注意 (カメラについて)

	感電注意	ぬれた手でさわらないこと 感電の原因になることがあります。
	保管注意	製品は、幼児の手の届く所に置かない ケガの原因になることがあります。
	保管注意	使用しないときは、電源をOFFにしてレンズを遮光し、太陽光のあたらない所に保管すること 太陽光が焦点を結び、火災の原因になることがあります。
	使用注意	航空機内での使用については、航空会社の指示に従う 病院内の使用については、病院の指示に従う
	電池を取る	長期間使用しないときは電源(電池、本体充電ACアダプター、ACアダプター)を外すこと 電池の液もれにより、火災、ケガや周囲を汚損する原因になることがあります。
	プラグを抜く	本体充電ACアダプターやACアダプターをお使いの際には、電源プラグをコンセントから抜いて、その後でカメラを取り外してください。火災の原因になることがあります。
	使用注意	レンズの可動部には触れない ケガの原因になります。

	禁止	布団でおおったり、つつんだりして使用しないこと 熱がこもりケースが変形し、火災の原因になることがあります。
	放置禁止	窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない 故障や火災の原因になることがあります。

危険 (専用Li-ionリチャージャブルバッテリーについて)

	分解禁止	電池を分解しないこと 液もれ、発熱、破裂の原因となります。
	危険	電池に強い衝撃を与えること、投げたりしないこと 液もれ、発熱、破裂の原因となります。
	危険	専用の充電器を使用すること 液もれ、発熱、破裂の原因となります。
	使用禁止	Li-ionリチャージャブルバッテリー EN-EL19は、ニコンデジタルカメラ専用の充電池でCOOLPIX S7000に対応しています。EN-EL19に対応していない機器には使用しないこと 液もれ、発熱、破裂の原因となります。
	危険	ネックレスやヘアピンなど金属製のものと一緒に運んだり、保管しない ショートして液もれ、発熱、破裂の原因になりますので、ビニール袋などに入れて絶縁してください。
	危険	電池からもれた液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けること そのままにしておくと、目に傷害を与える原因となります。

警告 (専用Li-ionリチャージャブルバッテリーについて)



保管注意

電池は、幼児の手の届く所に置かない

幼児の飲み込みの原因となります。

飲み込んだときは、ただちに医師にご相談ください。



水かけ禁止

水につけたり、ぬらさないこと

液もれ、発熱の原因となります。



使用禁止

変色や変形、そのほか今までと異なることに気づいたときは、使用しないこと

液もれ、発熱、破裂の原因となります。



警告

充電の際に所定の充電時間を超えても充電が完了しないときは、充電をやめること

液もれ、発熱、破裂の原因となります。



警告

電池をリサイクルするときや、やむなく廃棄するときは、ビニールテープなどで接点部を絶縁すること

他の金属と接触すると、発熱、破裂、発火の原因となります。ニコンサービス機関またはリサイクル協力店にご持参いただくか、お住まいの自治体の規則に従って廃棄してください。



警告

電池からもれた液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗うこと

そのままにしておくと、皮膚がかぶれたりする原因となります。

⚠️ 警告 (本体充電ACアダプターについて)

	分解禁止	分解したり修理・改造をしないこと 感電したり、異常動作をしてケガの原因となります。
	接触禁止	落下などによって破損し、内部が露出したときは、露出部に手を触れないこと 感電したり、破損部でケガをする原因となります。
	すぐに修理依頼を	電源プラグをコンセントから抜いて、ニコンサービス機関に修理を依頼してください。
	プラグを抜く	熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常時は、速やかに電源プラグをコンセントから抜くこと そのまま使用すると火災、やけどの原因となります。
	すぐに修理依頼を	電源プラグをコンセントから抜く際、やけどの原因になります。 電源プラグをコンセントから抜いて、ニコンサービス機関に修理を依頼してください。
	水かけ禁止	水につけたり、水をかけたり、雨にぬらしたりしないこと 発火したり感電の原因となります。
	使用禁止	引火、爆発のおそれのある場所では使わない プロパンガス、ガソリン、可燃性スプレーなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると爆発や火災の原因になります。
	警告	電源プラグの金属部やその周辺にほこりが付着しているときは、乾いた布で拭き取ること そのまま使用すると火災の原因になります。
	使用禁止	雷が鳴り出したら電源プラグに触れないこと 感電の原因となります。 雷が鳴り止むまで機器から離れてください。
	禁止	ケーブルを傷つけたり、加工したりしないこと また、重いものを載せたり、加熱したり、引っ張ったり、むりに曲げたりしないこと ケーブルが破損し、火災、感電の原因となります。
	使用禁止	指定のUSBケーブルを使う 指定以外のものを使うと、事故や故障の原因になります。



感電注意

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないこと
感電の原因になることがあります。



禁止

海外旅行者用電子式変圧器(トラベルコンバーター)
やDC/ACインバーターなどの電源に接続して使わないこと
発熱、故障、火災の原因となります。



禁止

通電中のACアダプターに長時間直接触れない
使用中に温度が高くなる部分があり、低温やけどの原因
になることがあります。



注意 (本体充電ACアダプターについて)



感電注意

ぬれた手でさわらないこと
感電の原因になることがあります。



放置注意

製品は、幼児の手の届く所に置かない
ケガの原因になることがあります。



禁止

布団でおおったり、つつんだりして使用しないこと
熱がこもりケースが変形し、火災の原因になることがあります。

Wi-Fi（無線LAN）機能について

● 電波に係わるご注意

- 本製品の Wi-Fi の無線機能は、ご購入された国の法令に準拠し、ご購入された国以外では使用できません。

ご購入された国以外での使用について、当社は一切の責任を負いません。

ご購入された国がわからないときは、本書裏面に記載のニコン カスタマーサポートセンターにご相談ください。

● Wi-Fi（無線LAN）機能のご注意

2.4 DS4 / OF4

Wi-Fi（無線LAN）機能：2.4DS4/OF4

本製品の使用周波数は 2.4 GHz 帯、変調方式は DSSS、OFDM、与干渉距離は約 40 m です。

- 本製品は、「電波法」に基づく技術基準適合認証を受けた無線設備を内蔵し、証明ラベルは無線設備上に表示しています（以下の操作でモニター上に表示されます。MENUボタンを押す → メニューアイコン → 認証マークの表示 → OKボタン）。

以下の行為は法令で罰せられることがあります。

- 本製品の分解/改造
- 本製品から証明ラベルをはがす
- 本製品の使用周波数帯は、以下の機器や無線設備と同じです：
 - 電子レンジなどの産業・科学・医療用機器
 - 工場の製造ライン等の移動体識別用の
 - ① 構内無線局（免許を要する無線局）
 - ② 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
 - アマチュア無線局（免許を要する無線局）
- これらの無線設備の近くでは、電波干渉で通信速度の低下、通信距離の短縮、通信の途絶が双方に生じることがあります。
- 本製品で電波干渉を起こさないよう、以下にご注意ください。
 - 使用周波数帯が同じ無線設備が近くにないか？事前に確認する
 - 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に電波干渉を生じたら、Wi-Fi アクセスポイントのチャンネル番号を変更して使用周波数を変える

- その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、本書裏面に記載のニコンカスタマーサポートセンターにご相談ください。
- ・データの送受信は、第三者に傍受される危険性にご留意ください。
データ送受信による情報漏洩には、当社は一切の責任を負いません。
- ・本製品は、電子レンジなどの電気製品、AV機器、OA機器などの電磁波や磁気の発生源の周辺で使わないでください。
 - 雑音が増大したり、通信が途絶したりします。
 - AV機器、OA機器などの受信障害の原因になります。

● 本製品の使用上のご注意

本製品は、Wi-Fi（無線LAN）機器としてお使いください。

Wi-Fi機器以外としての使用による損害は、当社では一切の責任を負いません。

- ・医療機器や人命に直接的または間接的に係わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使わないでください。
- ・Wi-Fi機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途では、使用システムの安全設計や故障に対する適切な処置をしてください。

● 本製品の輸出、持ち出しに係わるご注意

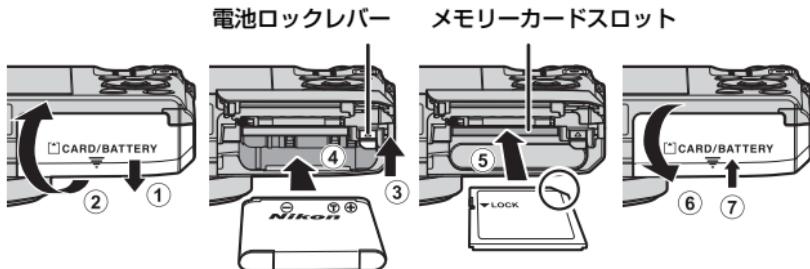
本製品は、米国輸出規制（EAR）を含む米国法の対象であり、米国政府指定の輸出規制国（キューバ、イラン、北朝鮮、スーダン、シリア）への輸出や持ち出しには、米国政府の許可が必要になりますので、ご注意ください。なお、輸出規制国は変更されている可能性がありますので、詳しくは米国商務省へお問い合わせください。

●個人情報の管理および免責事項

- ・使用者によって本製品内に登録または設定された、Wi-Fi（無線LAN）接続設定等の個人情報を含む情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱いで変化、消失する場合があります。
必要な内容は、お客様の責任において控えを必ずおとりください。
当社の責によらない内容の変化、消失、それらに起因する直接または間接の損害および逸失利益には、当社は一切の責任を負いません。
- ・本製品を譲渡/廃棄するときは、使用者によって本製品内に登録または設定された、Wi-Fi接続設定等の個人情報を含む内容を、セットアップメニュー（□□13）の【設定クリア】で消去してください。
- ・本製品の盗難や紛失などで、第三者による不正使用の被害が発生しても、当社は一切の責任を負いません。

撮影の準備

電池とメモリーカードを入れる



- 電池は、+と-を正しい向きにし、オレンジ色の電池ロックレバーをすらしながら（③）、奥まで差し込みます（④）。
- メモリーカードは、正しい向きでカチッと音がするまで差し込みます（⑤）。
- 電池やメモリーカードの向きを間違えると、故障の原因になりますので、ご注意ください。

メモリーカードの初期化について

他の機器を使ったメモリーカードをこのカメラではじめて使うときは、必ずこのカメラで初期化してください。メモリーカードをカメラに入れ、MENUボタンを押し、セットアップメニュー（□13）の【カードの初期化】を選びます。

電池やメモリーカードを取り出すときは

電源をOFFにして、電源ランプと液晶モニターの消灯を確認してから、電池/メモリーカードカバーを開けます。

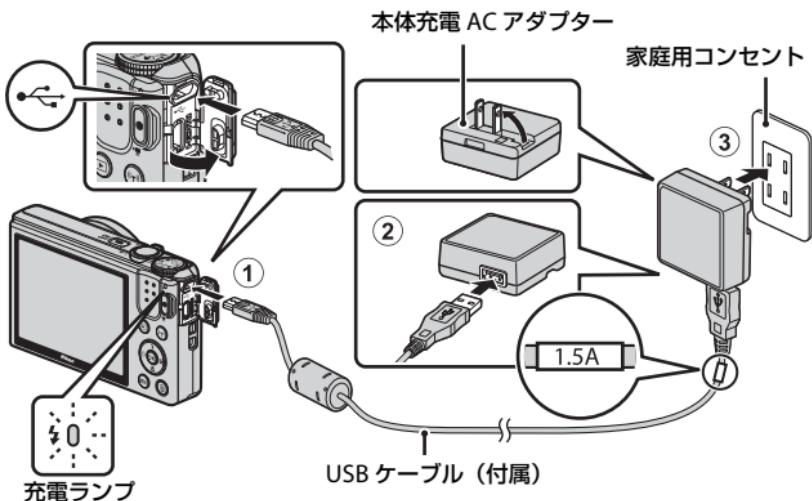
- 電池ロックレバーをすらすと、電池が押し出されます。
- メモリーカードを指で軽く押し込むと、メモリーカードが押し出されます。
- カメラを使った直後は、カメラや電池、メモリーカードが熱くなっていることがありますので、ご注意ください。

メモリーカードと内蔵メモリーについて

撮影したデータは、メモリーカードまたはカメラの内蔵メモリーのどちらかに記録されます。内蔵メモリーを使うときは、メモリーカードを取り出してください。

電池を充電する

1 電池を入れたカメラを、家庭用コンセントに接続する



- 充電ランプが緑色でゆっくり点滅し、充電が始まります。
- 充電が終わると、充電ランプが消灯します。残量がない電池の場合、約1時間50分かかります。
- 充電ランプが緑色で速い点滅を繰り返す場合は、充電できません。以下の原因が考えられます。
 - 充電可能な温度ではない。
 - USBケーブルまたは本体充電ACアダプターが正しく接続されていない。
 - 電池に異常がある。

2 コンセントから本体充電ACアダプターを外し、USBケーブルを外す

USBケーブルについてのご注意

- UC-E21以外のUSBケーブルは絶対に使わないでください。発熱、火災、感電の原因になります。
- プラグの向きを確認して、まっすぐに差し込んでください。プラグを外すときも、まっすぐに引き抜いてください。

充電についてのご注意

- 充電中はカメラを操作できますが、充電時間が長くなります。
- 電池残量が極端に少ないとときは、充電中でもカメラを操作できない場合があります。
- EH-71P/EH-73P以外の本体充電ACアダプター、市販のUSB-ACアダプター、携帯電話用充電器は絶対に使わないでください。カメラの故障、発熱の原因になります。

パソコンや充電器で充電する

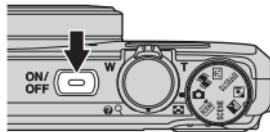
- このカメラをパソコンに接続しても、電池を充電できます。
- 別売のバッテリーチャージャー MH-66を使うと、カメラを使わずに電池を充電できます。

電源をONにして、表示言語と日時を設定する

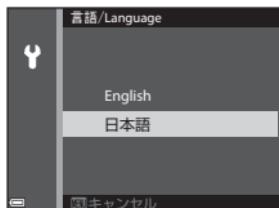
ご購入後はじめて電源をONにすると、表示言語やカメラの内蔵時計の日時を設定する画面が自動的に表示されます。

1 電源スイッチを押して、電源をONにする

- 液晶モニターが点灯します。
- もう一度電源スイッチを押すと、電源はOFFになります。



2 マルチセレクターの▲▼で表示言語を選び、OKボタンを押す



3 [はい] を選び、OKボタンを押す

4 自宅のある地域（タイムゾーン）を選び、OKボタンを押す

- ▲を押すと地図上部に☀が表示され、夏時間として設定されます。取り消すには▼を押します。



5 ▲▼で日付の表示順を選び、OKボタンを押す

6 日時を合わせ、◎ボタンを押す

- ◀▶で項目を選び、▲▼で日時を合わせます。
- [分] を選んで◎ボタンを押し、設定を確認します。



7 確認画面が表示されたら、▲▼で [はい] を選び、◎ボタンを押す

- 設定が完了すると、レンズが繰り出し、撮影画面になります。

⌚ 言語や日時の設定をやり直すときは

- ⌚ セットアップメニュー（□13）で [言語/Language] または [地域と日時] を設定します。
- ⌚ セットアップメニュー→ [地域と日時] → [タイムゾーン] でマルチセレクターの▶を押し、▲で夏時間の設定をオンにすると時計が1時間早くなり、▼でオフにすると1時間戻ります。

⌚ 時計用電池について

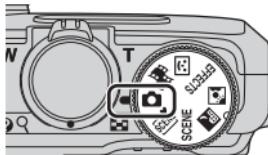
- カメラの時計は、内蔵のバックアップ用電池で動いています。バックアップ用電池は、カメラに電池を入れるかACアダプター（別売）を接続すると、約10時間で充電され、時計を数日間動かします。
- バックアップ用電池が切れたときは、電源をONにすると、日時を設定する画面が表示されます。日時を再設定してください（□4）。

撮影と再生の基本操作

■ (オート撮影) モードで撮影する

1 モードダイヤルを回して、■に合わせる

- ・ ■ (オート撮影) モードになり、基本的な撮影ができます。
- ・ 電池残量表示
■ : 電池残量はあります。
■ : 電池残量が少なくなりました。
- ・ 記録可能コマ数
メモリーカードをカメラに入れていないときは、■が表示され、画像を内蔵メモリーに記録します。



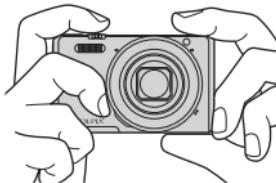
記録可能コマ数



電池残量表示

2 カメラを構える

- ・ レンズやフラッシュ、AF補助光、マイク、スピーカーなどに、指などがかからないようにご注意ください。
- ・ 縦位置で撮影するときは、フラッシュの位置をレンズよりも上にしてください。



3 構図を決める

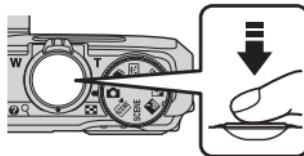
- ズーム位置を変えるには、ズームレバーを動かします。

広い範囲を
写す 大きく写す



4 シャッターボタンを半押しする

- ピントが合うと、AFエリアまたはAF表示が緑色に点灯します。
- 電子ズーム使用時は、AFエリアは表示されず、画面中央でピントが合います。
- AFエリアまたはAF表示が点滅したときはピントが合っていません。構図を変えて半押しをやり直してください。



5 半押ししたまま、シャッターボタンを全押しして撮影する



✓ 撮影後の記録についてのご注意

撮影後、「記録可能コマ数」または「記録可能時間」が点滅しているときは、画像または動画の記録中です。電池/メモリーカードカバーを開けたり、電池やメモリーカードを取り出したりしないでください。撮影した画像や動画が記録されないことや、カメラやメモリーカードが壊れことがあります。

⌚ オートパワーオフについて

- ・カメラを操作しない状態が約1分続くと、液晶モニターが消灯して待機状態になります、電源ランプが点滅します。待機状態が約3分続くと電源はOFFになります。
- ・待機中に液晶モニターを再点灯するには、電源スイッチやシャッターボタンなどを押します。

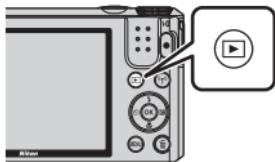
☰ 三脚の使用について

- ・以下の場合などは、手ブレしやすくなるため、三脚などの使用をおすすめします。
 - 暗い場所でフラッシュモード（□12）が③（発光禁止）のとき
 - ズーム位置が望遠側のとき
- ・三脚などで固定して撮影するときは、補正機能の誤動作を防ぐためセットアップメニュー（□13）の【静止画手ブレ補正】を【しない】にしてください。

画像を再生する

1 □（再生）ボタンを押して、再生モードにする

- 電源OFFの状態で□ボタンを長押しすると、再生モードで電源がONになります。



2 マルチセレクターで前後の画像を表示する 前の画像を表示

- ▲▼◀▶を長押しすると、画像が速く切り換わります。
- 撮影に戻るには、□ボタンまたはシャッターボタンを押します。



前の画像を表示
次の画像を表示

- 1コマ表示でOK:[]が表示されたときは、OKボタンを押すと画像に効果を付けられます。



- 1コマ表示でズームレバーを T (Q) 側に動かすと、拡大表示されます。

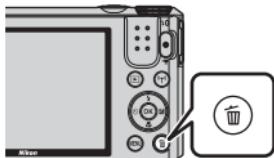


- 1コマ表示でズームレバーを W (■) 側に動かすと、画像を一覧できる「サムネイル表示」になります。



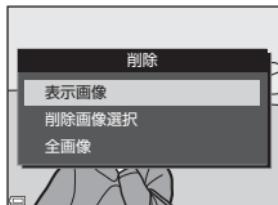
画像を削除する

- 1 削除したい画像を表示して  (削除) ボタンを押す



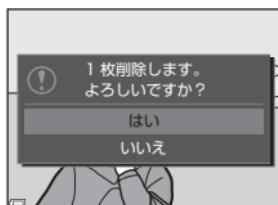
- 2 マルチセレクターの▲▼で削除方法を選び、 ボタンを押す

- 削除をやめるには、 ボタンを押します。



- 3 [はい] を選び、 ボタンを押す

- 削除した画像は、元に戻せません。



連写した画像（連写グループ）の削除について

- 連写した画像は「連写グループ」として保存され、再生すると1コマ目（代表画像）のみを表示します。
- 代表画像の表示中に  ボタンを押すと、その連写グループの画像すべてが削除されます。
- 連写グループ内の画像を個別に削除するときは、 ボタンを押して1コマずつに展開表示してから  ボタンを押します。

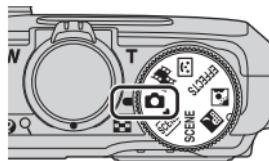


撮影モードで画像を削除する

撮影モードで  ボタンを押すと、最後に保存した画像を削除できます。

撮影モードを変える

モードダイヤルを回すと、以下の撮影モードに変わります。



- **■ (オート撮影) モード**

基本的な撮影ができます。また、撮影状況や撮影意図に合わせて設定を変更できます。

- **■、SCENE、■、■ (シーン) モード**

撮影シーンを選ぶと、そのシーンに適した設定で撮影ができます。

- **■ (おまかせシーン)**：構図を決めるだけでカメラが撮影シーンを自動的に判別し、簡単にシーンに適した撮影ができます。

- **SCENE**：MENUボタンを押して、撮影シーンを選びます。

タイムラプス動画にすると、静止画を一定間隔で自動撮影し、時間の経過による被写体の変化を約10秒間の早送り動画(1080p_{30} [1080/30p])にして記録します。

- **■ (夜景)**：夜景の撮影に使います。

- **■ (逆光)**：逆光状態でフラッシュを強制発光して人物が陰にならないように撮影したり、HDRの機能を使って明暗差の大きい風景を撮影したりできます。

- **EFFECTS (スペシャルエフェクト) モード**

画像に効果を付けて撮影できます。MENUボタンを押して、効果を選びます。

- **■ (ベストフェイス) モード**

人物の顔にメイクアップ効果を付けて撮影できます。笑顔自動シャッターやセルフコラージュを使って撮影ができます。

- **■ (ショートムービーショー) モード**

数秒間ずつ撮影した動画を自動でつなげて、最長30秒間のショートムービーショー(1080p_{30} [1080/30p] または 1080p_{25} [1080/25p])を作成します。

フラッシュやセルフタイマーなどを使う

撮影画面でマルチセレクターの▲ (⚡) ◀ (⌚) ▼ (⌚) ▶ (☒) を押すと、以下の機能を設定できます。



- ⚡ フラッシュモード

フラッシュの発光モード（フラッシュモード）を撮影状況に合わせて設定できます。

- ⌚ セルフタイマー

シャッターボタンを押してから10秒または2秒後にシャッターをきります。

- ⌈ マクロモード

被写体に近づいて撮影するときに設定します。

- ☒ クリエイティブスライダー (☒ 明るさ (露出補正) / ⌈ 鮮やかさ / ⌈ 色合い)

オート撮影モードのときは、画像全体の明るさ、鮮やかさ、色合いを調節できます。

シーンモード、スペシャルエフェクトモードまたはショートムービーショーモードのときは、画像全体の明るさ（露出補正）を調節できます。ベストフェイスモードのときは、メイクアップ効果を付けられます。

設定できる機能は、撮影モードによって異なります。

動画を撮影する

撮影画面を表示し、● (‣ 動画撮影) ボタンを押すと撮影を開始します。終了するにはもう一度● (‣) ボタンを押します。

- 再生するには、再生モードの1コマ表示で動画を選び、OKボタンを押します。



メニューを使う

MENU (メニュー) ボタンを押すと、以下のメニューを設定できます。

・ 、、SCENE、、、**EFFECTS**、、 撮影メニュー

撮影画面で **MENU** ボタンを押すと設定できます。

画像サイズと画質の組み合わせや、連続撮影の設定などを変更できます。

メニューアイコンと設定できる項目は、撮影モードによって異なります。

・ 再生メニュー / 撮影日一覧メニュー

1コマ表示中またはサムネイル表示中に **MENU** ボタンを押すと設定できます。

画像の編集や、スライドショーの再生などができます。

・ 動画メニュー

撮影画面で **MENU** ボタンを押すと設定できます。

動画撮影についての設定ができます。

・ Wi-Fi設定メニュー

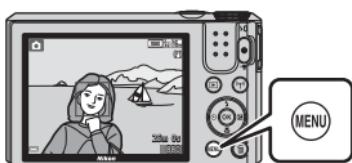
カメラとスマートデバイスを接続する設定ができます。

・ セットアップメニュー

日時や表示言語など、カメラに関する基本的な設定ができます。

1 MENU (メニュー) ボタンを押す

- メニュー画面が表示されます。



2 マルチセレクターの ◀ を押す

- メニューアイコンが黄色で表示されます。



3 メニューアイコンを選び、OKボタンを押す

- メニュー項目が選べるようになります。



セットアップ	
地域と日時	
モニター設定	
日付写し込み	
静止画手ブレ補正	
AF補助光	
電子ズーム	

4 メニュー項目を選び、OKボタンを押す

- 撮影モードやカメラの状態によって、設定できないメニュー項目があります。



地域と日時	
モニター設定	
日付写し込み	OFF
静止画手ブレ補正	(●)
AF補助光	AUTO
電子ズーム	ON

5 設定内容を選び、OKボタンを押す

- 選んだ設定内容が決定します。
- メニュー操作を終了するには、MENUボタンを押してください。
- メニュー画面から撮影画面にするには、シャッター ボタンまたは●(REC)ボタンを押してください。



日付写し込み	
DATE	年・月・日
DATE	年・月・日・時刻
	しない

Wi-Fi（無線LAN）を使う

Android OSまたはiOSのスマートデバイスに専用ソフトウェア「Wireless Mobile Utility」をインストールしてカメラと接続すると、以下の操作ができます。

写真を撮る

以下の2つの方法で静止画が撮れます。

- ・カメラのシャッターをきり、画像をスマートデバイスに取り込む。
- ・リモート操作により、スマートデバイスでカメラのシャッターをきり、画像をスマートデバイスに取り込む。

写真を見る

カメラのメモリーカードに保存した画像を、スマートデバイスに表示して取り込めます。カメラであらかじめ指定した画像をスマートデバイスに取り込むこともできます。



ご注意

ご購入時はパスワードなどのセキュリティーは設定されていません。お客様の判断と責任で、必要なセキュリティーをWi-Fi設定メニュー（□13）の【設定】で設定してからお使いください。

スマートデバイスにソフトウェアをインストールする

1 スマートデバイスでGoogle PlayストアやApp Storeなどに接続して、「Wireless Mobile Utility」を検索する

- ・詳しくは、お使いのスマートデバイスの説明書をご覧ください。

2 説明や情報を確認し、インストールする



Wireless Mobile Utilityの説明書について

下記のウェブサイトからダウンロードしてください。

- ・Android OS : <http://nikonimgrlib.com/ManDL/WMAU/>
- ・iOS : <http://nikonimgrlib.com/ManDL/WMAU-ios/>

カメラと接続するには、カメラの「」(Wi-Fi) ボタンを押してから、スマートデバイスのWi-Fi設定をONにし、ネゴシエーション中に「Wireless Mobile Utility」を起動します。

付録

取り扱い上のご注意

お使いになるときは、必ず「安全上のご注意」(□vi～xii)をお守りください。

カメラについて

● 強いショックを与えないでください

カメラを落としたり、ぶつけたりすると、故障の原因になります。また、レンズやレンズバリアーに触れたり、無理な力を加えたりしないでください。

● 水に濡らさないでください

カメラ内部に水が入ると、部品がサビつくなど修理費用が高額になるだけでなく、修理不能になることがあります。

● 急激な温度変化を与えないでください

温度差が極端な場所（寒いところから急激に暖かいところや、その逆の場合）にカメラを持ち込むと、カメラ内外に結露が生じ、故障の原因になります。カメラをバッグやビニール袋などに入れて、周囲の温度になじませてから使ってください。

● 強い電波や磁気を発生する場所で撮影しないでください

強い電波や磁気を発生するテレビ塔などの周囲および強い静電気の周囲では、記録データが消滅したり、カメラが正常に機能しないことがあります。

● 長時間、太陽に向けて撮影または放置しないでください

太陽などの高輝度被写体に向けて長時間直接撮影したり、放置したりしないでください。過度の光照射は、撮像素子などの褪色・焼き付きを起こすおそれがあります。また、その際に撮影した画像には、真っ白くにじみが生ずることがあります。

● 電池やACアダプターやメモリーカードを取り外すときは、必ず電源をOFFにしてください

電源がONの状態で取り外すと、故障の原因になります。特に、撮影中やデータの削除中は、データの破損やメモリーカードの故障の原因になります。

● 液晶モニターについて

- モニター画面（電子ビューファインダー含む）は、非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効ドットがありますが、0.01%以下でドット抜けするものがあります。そのため、常時点灯（白、赤、青、緑）あるいは非点灯（黒）の画素が一部存在することがあります、故障ではありません。また、記録される画像には影響ありません。あらかじめご了承ください。

- 屋外では液晶モニターは、日差しの影響で見えにくことがあります。

- 液晶モニターの表面を強くこすったり、強く押したりすると、破損や故障の原因になります。万一、液晶モニターが破損した場合は、ガラスの破片などでケガをするおそれがありますのでご注意ください。また、中の液晶が皮膚や目に付着したり、口に入ったりしないようご注意ください。

電池について

● 使用上の注意

- ・ 使用後の電池は、発熱していることがあるのでご注意ください。
- ・ 周囲の温度が0°C～40°Cの範囲を超える場所で使うと、性能劣化や故障の原因になります。
- ・ 万一、異常に熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常や不具合が起きたら、すぐに使用を中止して、ご購入店またはニコンサービス機関に修理を依頼してください。
- ・ カメラやバッテリーチャージャーから取り外したときは、ビニール袋などに入れて絶縁してください。

● 充電について

撮影の前に充電してください。付属の電池は、ご購入時にはフル充電されておりません。

- ・ 周囲の温度が5°C～35°Cの室内で充電してください。
- ・ 電池内部の温度が高い状態では、充電ができなかったり、不完全な充電になったりし、性能劣化の原因にもなります。カメラの使用直後など、電池内部の温度が高くなっているときは、電池の温度が下がるのを待ってから充電してください。

このカメラを本体充電ACアダプターまたはパソコンに接続して充電する場合、電池の温度が0°C以下、50°C以上のときは、充電をしません。

- ・ 充電が完了した電池を、続けて再充電すると、性能が劣化します。
- ・ 充電直後に電池の温度が上がることがあります、性能その他に異常はありません。

● 予備電池を用意する

撮影環境に応じて、予備電池をご用意ください。地域によっては入手が困難な場合があります。

● 低温時には残量のじゅうぶんな電池を使い、予備電池も用意する

電池は一般的な特性として、性能が低温時に低下します。低温時には、電池およびカメラを冷やさないようにしてください。

消耗した電池を低温時に使うと、カメラが動かないこともあります。予備の電池は保温し、交互にあたためながらお使いください。低温で一時的に使えなかった電池も、常温に戻ると使える場合があります。

● 電池の接点について

電池の接点が汚れると、接触不良でカメラが作動しなくなることがあります。接点の汚れは、乾いた布で拭き取ってください。

● 残量のなくなった電池は充電する

残量のなくなった電池をカメラに入れたまま、何度も電源スイッチのON/OFFを繰り返すと、電池の寿命に影響をおよぼすことがあります。残量がなくなった電池は、充電してからお使いください。

● 保管について

- ・電池を使わないときは、必ずカメラやバッテリーチャージャーから取り出してください。取り付けたままにすると、電源を切っていても微小電流が流れ続けて過放電状態になり、使えなくなることがあります。
- ・電池は、長期間使わないときでも必ず半年に1回は充電し、使い切った状態で保管してください。
- ・電池は、ビニール袋などに入れて絶縁し、涼しい場所で保管してください。周囲の温度が15°C～25°Cくらいの乾燥した場所をおすすめします。暑い場所や極端に寒い場所は避けてください。

● 寿命について

電池をじゅうぶんに充電しても、使用期間が極端に短くなってきたときは、寿命です。新しい電池をお買い求めください。

● リサイクルについて



Li-ion 00

充電を繰り返して劣化し、使えなくなった電池は、廃棄しないでリサイクルにご協力ください。接点部にビニールテープなどを貼り付けて絶縁してから、ニコンサービス機関やリサイクル協力店へお持ちください。

数字の有無と数値は電池によって異なります。

本体充電ACアダプターについて

- ・本体充電ACアダプター EH-71P/EH-73Pに対応している機器以外で使わないでください。
- ・UC-E21以外のUSBケーブルは絶対に使わないでください。発熱、火災、感電の原因になります。
- ・EH-71P/EH-73P以外の本体充電ACアダプター、市販のUSB-ACアダプター、携帯電話用充電器は絶対に使わないでください。カメラの故障、発熱の原因になります。
- ・EH-71P/EH-73Pは、家庭用電源のAC 100－240 V、50/60 Hzに対応しています。日本国外では、必要に応じて市販の変換プラグアダプターを装着してお使いください。変換プラグアダプターは、あらかじめ旅行代理店などでお確かめのうえ、お買い求めください。

お手入れ方法

クリーニングについて

アルコール、シンナーなど揮発性の薬品は使わないでください。

レンズ

ガラス部分をクリーニングするときは、手で直接触らないようご注意ください。ゴミやホコリはプロアーで吹き払ってください。プロアーで落ちない指紋や油脂などの汚れは、乾いた柔らかい布やメガネ拭きなどでガラス部分の中央から外側に円を描くようにゆっくりと拭き取ってください。強く拭いたり、硬いもので拭いたりすると、破損や故障の原因になることがあります。汚れが取れないときは、レンズクリーナー液（市販）で湿らせた柔らかい布で軽く拭いてください。

液晶モニター

ゴミやホコリはプロアーで吹き払ってください。指紋や油脂などの汚れは、乾いた柔らかい布やメガネ拭きなどで軽く拭き取ってください。強く拭いたり、硬いもので拭いたりすると、破損や故障の原因になることがあります。

カメラボディー

- ゴミやホコリはプロアーで吹き払ってください。乾いた柔らかい布などで軽く拭いてください。
- 海辺などでカメラを使った後は、真水で湿らせてよく絞った柔らかい布で砂や塩分を軽く拭き取った後、よく乾かしてください。

ご注意：カメラ内部にゴミ、ホコリや砂などが入りこむと故障の原因になります。この場合、当社の保証の対象外になります。

保管について

カメラを長期間お使いにならないときは、電池を取り出してください。また、カビや故障を防ぎ、カメラを長期にわたってお使いいただけるように、「月に一度」を目安に電池を入れ、カメラを操作するようおすすめします。

カメラを以下の場所に保管しないようにご注意ください。

- 換気の悪い場所や湿度が60%を超える場所
- 温度が50℃以上、または−10℃以下の場所
- テレビやラジオなど強い電磁波を出す装置の周辺

電池の保管は、「取り扱い上のご注意」の「電池について」の「保管について」(□18)をお守りください。

故障かな？と思ったら

カメラの動作がおかしいとお感じになったときは、ご購入店やニコンサービス機関にお問い合わせいただく前に、以下の項目をご確認ください。

このカメラのさらに詳しい説明書「活用ガイド」(PDF形式)もご覧ください (図ii)。

こんなときは	考えられる原因や対処法	□
電源ONの状態で、カメラの操作ができない	<ul style="list-style-type: none">画像や動画の記録などの処理が終わるまでお待ちください。操作できない状態が続くときは、電源をOFFにする操作をしてください。 電源がOFFにならない場合は、電池を入れ直してください。 ACアダプター使用時は付け直してください。<ul style="list-style-type: none">記録中であったデータは保存されません。保存済みのデータは電池やACアダプターの取り外しでは失われません。	-
電源をONにできない	電池残量がありません。	1、2、17
カメラの電源が突然切れる	<ul style="list-style-type: none">オートパワーオフ機能が働きました。低温下ではカメラや電池が正常に動作しないことがあります。カメラの内部が高温になっています。温度が下がるまでしばらく放置してから電源を入れ直してください。	8 17 -
液晶モニターに何も映らない	<ul style="list-style-type: none">電源が入っていません。オートパワーオフ機能が働きました。フラッシュランプの点滅中は、フラッシュの充電中です。充電完了までお待ちください。カメラがテレビまたはパソコンと接続されています。カメラとスマートデバイスをWi-Fi接続して、カメラをリモート操作中です。	4 8 - - - -
カメラの温度が高くなる	動画撮影や画像送信などで長時間使ったり、周囲の温度が高い場所で使ったりすると、カメラの温度が高くなることがあります、故障ではありません。	-

主な仕様

ニコンデジタルカメラCOOLPIX S7000

型式	コンパクトデジタルカメラ
有効画素数	1602万画素（画像処理で減少することがあります）
撮像素子	1/2.3型 原色CMOS、総画素数1676万画素
レンズ	光学20倍ズーム、NIKKORレンズ
焦点距離	4.5-90.0 mm (35mm判換算25-500 mm相当の撮影画角)
開放F値	f/3.4-6.5
レンズ構成	10群12枚（EDレンズ1枚）
電子ズーム倍率	最大4倍（35mm判換算で約 2000 mm相当の撮影画角）
手ブレ補正機能	レンズシフト方式（静止画） レンズシフト方式と電子式の併用（動画）
オートフォーカス	コントラスト検出方式 <ul style="list-style-type: none">先端レンズ面中央から約 30 cm ~∞（広角側）、 約 2 m ~∞（望遠側）マクロモード時は先端レンズ面中央から 約 1 cm ~∞（広角側）
撮影距離範囲	• 先端レンズ面中央から約 30 cm ~∞（広角側）、 約 2 m ~∞（望遠側） • マクロモード時は先端レンズ面中央から 約 1 cm ~∞（広角側）
AFエリア	顔認識オート、マニュアル（99点）、中央、ターゲット追尾、ターゲットファインドAF
画像モニター	3型TFT液晶、反射防止コート付き、約 46万ドット 輝度調節機能付き（5段階）
視野率（撮影時）	上下左右とも約99%（対実画面）
視野率（再生時）	上下左右とも約99%（対実画面）
記録方式	
記録媒体	内蔵メモリー（約 20 MB）、 SD/SDHC/SDXCメモリーカード
対応規格	DCF、Exif 2.3準拠
ファイル形式	静止画：JPEG 動画：MOV（映像：H.264/MPEG-4 AVC、音声： LPCMステレオ）

記録画素数 (画像モード)	<ul style="list-style-type: none"> 16M (高画質) [4608×3456★] 16M [4608×3456] 8M [3264×2448] 4M [2272×1704] 2M [1600×1200] VGA [640×480] 16:9 [4608×2592] 1:1 [3456×3456]
ISO感度 (標準出力感度)	<ul style="list-style-type: none"> ISO 125 ~ 1600 ISO 3200、6400 (オート撮影モード時に設定可能)
露出	
測光モード	マルチパターン測光、中央部重点測光 (電子ズームが2倍未満のとき)、スポット測光 (電子ズームが2倍以上のとき)
露出制御	プログラムオート、露出補正 (±2段の範囲で1/3段刻み) 可能
シャッター方式	メカニカルシャッターとCMOS電子シャッターの併用
シャッタースピード	<ul style="list-style-type: none"> 1/1500 ~ 1秒 1/4000 秒 (高速連写時の最高速) 4秒 (シーンモードの [打ち上げ花火])
絞り	電磁駆動によるNDフィルター (-2 AV) 選択方式
制御段数	2 (f/3.4, f/6.8 [広角側])
セルフタイマー	10秒、2秒
フラッシュ	
調光範囲 (ISO感度設定オート時)	約 0.5~2.8 m (広角側) 約 2.0 m (望遠側)
調光方式	モニター発光によるTTL自動調光
外部インターフェース	
USB端子	Micro-USB端子 (付属のUC-E21以外のUSBケーブルは使わないでください)、Hi-Speed USB • ダイレクトプリント (PictBridge) 対応
HDMI出力端子	HDMIマイクロ端子 (Type D)

Wi-Fi（無線LAN）	
準拠規格	IEEE 802.11b/g/n（無線LAN標準プロトコル）
通信距離	約 10 m
使用周波数範囲（中心周波数）	2412～2462 MHz (1～11 ch)
データ転送速度（実測値）	IEEE 802.11b : 5 Mbps IEEE 802.11g : 15 Mbps IEEE 802.11n : 15 Mbps
セキュリティー	OPEN/WPA2
アクセス方式	インフラストラクチャーモード
表示言語	日本語、英語
電源	Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL19（リチウムイオン充電池：付属）×1個 ACアダプター EH-62G（別売）
充電時間	約 1時間50分（本体充電ACアダプター EH-71P/EH-73P使用時、残量のない状態からの充電時間）
電池寿命※1	
静止画撮影時	約 210コマ（EN-EL19使用時）
動画撮影時（実撮影電池寿命）※2	約40分（EN-EL19使用時）
三脚ネジ穴	1/4 (ISO 1222)
寸法（幅×高さ×奥行き）	約 99.5×60.0×27.4 mm（突起部除く）
質量	約 161 g（電池、メモリーカード含む）
動作環境	
使用温度	0°C～40°C
使用湿度	85%以下（結露しないこと）

- 仕様中のデータは特に記載のある場合を除き、CIPA（カメラ映像機器工業会）規格による温度条件23°C ($\pm 3^\circ\text{C}$) で、フル充電電池使用時のものです。

※1 電池寿命は、撮影間隔、メニュー表示時間、画像表示時間などの使用状況によって異なります。

※2 動画の連続撮影可能時間（1回の撮影で記録可能な時間）は、メモリーカードの残量が多いときでもファイルサイズ4 GBまで、または最長29分までです。カメラが熱くなった場合、連続撮影可能時間内でも動画撮影が終了することがあります。

Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL19

形式	リチウムイオン充電池
定格容量	DC 3.7 V、700 mAh
使用温度	0°C~40°C
寸法（幅×高さ×奥行き）	約 31.5×39.5×6 mm
質量	約 14.5 g

本体充電ACアダプター EH-71P/EH-73P

電源	
EH-71P	AC 100~240 V、50/60 Hz、MAX 0.2 A
EH-73P	AC 100~240 V、50/60 Hz、MAX 0.14 A
定格入力容量	
EH-71P	10.5~15.5 VA
EH-73P	12~18 VA
定格出力	DC 5.0 V、1.0 A
使用温度	0°C~40°C
寸法（幅×高さ×奥行き）	約 55×22×54 mm
質量	
EH-71P	約 48 g
EH-73P	約 51 g

- 説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 製品の外観、仕様、性能は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

推奨メモリーカード

下記のメモリーカードの動作を確認しています。

- 動画の撮影には、SDスピードクラスがClass 6以上のメモリーカードをおすすめします。転送速度が遅いメモリーカードでは、動画の撮影が途中で終了することがあります。

	SDメモリー カード	SDHCメモリーカード	SDXCメモリー カード
SanDisk	2 GB	4 GB、8 GB、16 GB、32 GB	64 GB、128 GB
TOSHIBA	-	4 GB、8 GB、16 GB、32 GB	64 GB
Panasonic	2 GB	4 GB、8 GB、16 GB、32 GB	64 GB
Lexar	-	4 GB、8 GB、16 GB、32 GB	64 GB、128 GB

- 上記メモリーカードの機能、動作の詳細、動作保証などについては、各カードメーカーにお問い合わせください。その他のメーカー製のメモリーカードは、動作の保証をいたしかねます。
- カードリーダーなどをお使いの場合は、お使いのメモリーカードに対応していることをご確認ください。

商標説明

- Windowsは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe、Adobeロゴ、Readerは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標、または特定地域における同社の登録商標です。
- SDXC、SDHC、SDロゴはSD-3C, LLCの商標です。



- PictBridgeロゴは商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。

HDMI

- Wi-FiおよびWi-Fiロゴは、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- AndroidとGoogle Playは、Google Inc.の商標または登録商標です。
- Nマークは米国およびその他の国におけるNFC Forum, Inc.の商標または登録商標です。
- その他の会社名、製品名は各社の商標、登録商標です。

AVC Patent Portfolio Licenseに関するお知らせ

本製品は、お客様が個人使用かつ非営利目的で次の行為を行うために使用される場合に限り、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされているものです。

(i) AVC規格に従い動画をエンコードすること（以下、エンコードしたものをおAVCビデオといいます）

(ii) 個人利用かつ非営利目的の消費者によりエンコードされたAVCビデオ、またはAVCビデオを供給することについてライセンスを受けている供給者から入手したAVCビデオをデコードすること

上記以外の使用については、黙示のライセンスを含め、いかなるライセンスも許諾されていません。

詳細情報につきましては、MPEG LA, LLCから取得することができます。

<http://www.mpegla.com>をご参照ください。

FreeType License (FreeType2)

本製品のソフトウェアの著作権の一部は、© 2012 The FreeType Project (<http://www.freetype.org>) のものです。すべての権利はその所有者に帰属します。

MIT License (HarfBuzz)

本製品のソフトウェアの著作権の一部は、© 2015 The HarfBuzz Project (<http://www.freedesktop.org/wiki/Software/HarfBuzz>) のものです。すべての権利はその所有者に帰属します。



ニコンプラザ、サービスセンターのご案内

■ニコンプラザ

ショールーム、サービスセンター、ギャラリーを統合したニコン映像製品の総合情報拠点です。充実したサポートサービスを通して、お客様のデジタルイメージングの世界を拓げ、写真文化の普及、向上に資することを目指しています。

ニコンプラザ銀座

〒104-0061 東京都中央区銀座 7-10-1 ストラータ ギンザ 1・2 階

営業時間：10:30～18:30(年末年始、2月の第1土曜日とその翌日、8月の第2土曜日とその翌日を除く毎日)

ニコンプラザ新宿

〒163-1528 東京都新宿区西新宿 1-6-1 新宿エルタワー 28 階

営業時間：10:30～18:30(年末年始、2月11日・12日、8月の第3日曜日とその翌日を除く毎日)

ニコンプラザ名古屋

〒461-0005 名古屋市東区東桜 1-13-3 NHK 名古屋放送センタービル 2 階

営業時間：10:30～18:30(日曜日、祝日、年末年始を除く毎日)

ニコンプラザ大阪

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-2-2 ヒルトンプラザウエスト・オフィスタワー 13 階

営業時間：10:30～18:30(年末年始、2月の第3土曜日とその翌日、8月の第3土曜日とその翌日を除く毎日)

 ニコンプラザショールーム（ナビダイヤル）
0570-02-8080

 ニコンプラザサービスセンター（ナビダイヤル）
0570-02-8060

* 音声ガイダンスにしたがって、ご利用になるニコンプラザをお選びください。

■サービスセンター

ニコン映像製品のメンテナンスサポートの窓口です。カメラ製品の展示の他、ご質問、ご相談もお受けしています。お気軽にご来所ください。

札幌サービスセンター

〒060-0807 札幌市北区北 7 条西 4-3-1 新北海道ビルヂング 2 階

福岡サービスセンター

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 1-4-1 博多駅前第一生命ビル 1 階

(各サービスセンター共通)

営業時間：9:30～18:00(土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休業など弊社定休日を除く毎日)

 (ナビダイヤル)
0570-02-8050

* 音声ガイダンスにしたがって、ご利用になるサービスセンターをお選びください。

-
- ナビダイヤルは一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。
 - ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、(03)6702-0577(ニコンカスタマーサポートセンター)におかけください。

アフターサービスについて

■この製品の使い方や修理に関するお問い合わせは

- 使い方に関するご質問は、裏面に記載の「ニコン カスタマーサポートセンター」にお問い合わせください。
- 修理に関するご質問は、裏面に記載の「修理センター」にお問い合わせください。

【お願い】

- お問い合わせいただく場合には、おわかりになる範囲で結構ですので、次の内容をご確認の上、お問い合わせください。
「製品名」、「製品番号」、「ご購入日」、「問題が発生したときの症状」、「表示されたメッセージ」、「症状の発生頻度」など。
- ソフトウェアのトラブルの場合には、おわかりになる範囲で結構ですので、次の内容をご確認の上、お問い合わせください。
「ソフトウェア名およびバージョン」、「パソコンの機種名」、「OSのバージョン」、「メモリー容量」、「ハードディスクの空き容量」、「問題が発生したときの症状」、「症状の発生頻度」、エラーメッセージが表示されている場合はエラーメッセージの内容など。
- ファクシミリや郵送でお問い合わせの場合は「ご住所」、「お名前」、「フリガナ」、「電話番号」、「FAX番号」を（会社の場合は会社名と部署名も）明確にお書きください。

■修理を依頼される場合は

ニコンサービス機関（ニコンプラザ、サービスセンター、修理センター）、ご購入店、または最寄りの販売店にご依頼ください。

- ニコンサービス機関について詳しくは、左ページおよび裏面をご覧ください。

【お願い】

- 修理に出されるときは、メモリーカードがカメラ内に挿入されていないかご確認ください。
※内蔵メモリーがあるカメラでは、内蔵メモリー内に画像データがあるときは、消去される場合があります。

■補修用性能部品について

このカメラの補修用性能部品（その製品の機能を維持するために必要な部品）の保有年数は、製造打ち切り後5年を目安としています。

- 修理可能期間は、部品保有期間内とさせていただきます。なお、部品保有期間経過後も、修理可能な場合もありますので、ニコンサービス機関またはご購入店へお問い合わせください。水没、火災、落下等による故障または破損で全損と認められる場合は、修理が不可能となります。なお、この故障または破損の程度の判定は、ニコンサービス機関にお任せください。

製品の使い方に関するお問い合わせ

<ニコン カスタマーサポートセンター>

全国共通のナビダイヤルにお電話ください。



0570-02-8000

一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

営業時間：9:30～18:00(年末年始、夏期休業日等を除く毎日)

ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、(03)6702-0577 におかけください。ファクシミリでのご相談は、(03) 5977-7499 にお送りください。

修理サービスのご案内

修理品のお引き取りを依頼される場合は

<ニコン ピックアップサービス>

下記のフリーダイヤルでお申し込みいただくと、ニコン指定の配送業者(ヤマト運輸)が、梱包資材のお届け・修理品のお引き取り・修理後のお届け・集金までを一括して提供するサービスです。全国一律の料金にて承ります。

※宅配便で扱える大きさや重さには制限があるため、取り扱いできない製品もございます。



0120-02-8155

営業時間：9:00～18:00 (年末年始12/29～1/4を除く毎日)

※上記のフリーダイヤルはピックアップサービス専用です。ニコン指定の配送業者(ヤマト運輸)にて承ります。

製品や修理に関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンター、または修理センターへお願いいたします。

修理品を宅配便などでお送りいただく場合の送り先と修理に関するお問い合わせは

<(株)ニコンイメージングジャパン 修理センター>

230-0052 横浜市鶴見区生麦2-2-26



0570-02-8200

営業時間：9:30～18:00 (土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏期休業日など弊社定休日を除く毎日)

ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、(03) 6702-0577 におかけください。

●修理センターには、ご来所の方の窓口がございません。宅配便のみお受けします。ご了承ください。

インターネットご利用の方へ

<ニコンイメージング／サポートページ>

●<http://www.nikon-image.com/support/>

最新の製品テクニカル情報や、ソフトウェアのアップデートに関する情報がご覧いただけます。

※製品をより効率的にご利用いただくために、定期的にアクセスされるようおすすめします。

●<http://www.nikon-image.com/support/repair/>

「ニコン ピックアップサービス」のお申し込みや修理見積もり金額の確認、インターネットを利用して修理を申し込まれた場合の修理状況や納期の確認などがご覧いただけます。

※お問い合わせや修理を依頼をされるときには、裏面の「アフターサービスについて」も参照ください。

株式会社 **ニコン**

株式会社 **ニコン イメージング ジャパン**

© 2015 Nikon Corporation

Printed in China

FX5L02(10)

6MN52810-02